



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年10月26日

上場会社名 フジオーゼックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7299 URL <http://www.oozx.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 辻本敏
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員統括本部長(氏名) 藤川伸二 (TEL) (0537)35-5873
 四半期報告書提出予定日 2018年11月6日 配当支払開始予定日 2018年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	11,186	12.6	437	△40.7	413	△53.2	266	△58.1
2018年3月期第2四半期	9,935	22.6	737	627.9	883	—	634	—

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 533百万円(△30.1%) 2018年3月期第2四半期 763百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	129.51	—
2018年3月期第2四半期	308.79	—

※当社は2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	33,837	25,628	72.9
2018年3月期	34,248	25,219	70.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 24,671百万円 2018年3月期 24,261百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	6.00	—	60.00	—
2019年3月期	—	60.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、2018年3月期の期末の1株当たり配当金につきましては、株式併合の影響を考慮しており、年間配当金合計額は「—」として記載しております。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	10.5	1,000	△38.2	1,000	△42.0	600	△48.4	292.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年3月期2Q	2,055,950株	2018年3月期	2,055,950株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	1,905株	2018年3月期	1,905株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年3月期2Q	2,054,045株	2018年3月期2Q	2,054,226株

※当社は2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想の前提となる条件等については四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国につきましては、北朝鮮との政治動向や中国との貿易摩擦に対する懸念もありましたが、企業業績が好調に推移し雇用情勢の改善が継続したこともあり、個人消費や設備投資も引き続き堅調な推移となりました。欧州につきましても、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費は底堅く推移するなか、景気回復基調が続きました。

中国は、良好な雇用・所得環境による個人消費の好調さを背景に内外需要の堅調を維持しておりますが、米国との貿易摩擦の影響による輸出の鈍化が見られ、景気は減速傾向ではありながらも継続的に堅調に推移し、同様にアジアの新興諸国経済も減速傾向となりながら底堅く成長を続けました。総じて、各国の好調な内需と相対する米中の貿易摩擦拡大リスク等による世界経済発展の不確実性の増大により先行き不透明な状態は継続しております。

国内経済は、輸出や国内生産に加え、雇用者所得、個人消費、設備投資や企業収益も拡大するなど、景気は全般に緩やかな回復基調が続いております。

当社グループの属する自動車業界につきましては、北米全需は前年同期と同水準で推移しておりますが、日系メーカーは前年同期を割り込む販売となっております。中国全需につきましては、前年同期を上回る市場拡大が継続する中、日系メーカーは全需に対しても上回り、引続き堅調な販売となりました。

一方、国内需要は、引続き軽自動車の販売好調に支えられ、全体的には前年同期を上回る堅調さに推移しました。

このような市場環境の中、当社グループは、海外の生産拠点を活用した現地市場への販売が増加し、前年同期に比較し海外販売が31.8%の増加となりました。

国内は、事業統合効果に加え、傘中空・軸中空バルブの好調な販売等により、前年同期比7.9%の販売増となり、国内外を合わせると12.6%の販売増となりました。

しかしながら、利益につきましては、新製品の傘中空バルブ立上げと事業拡大に伴う先行投資による費用増から、前年同期を下回る利益となりました。

以上の結果、売上高は11,186百万円（前年同期比1,251百万円増）、営業利益は437百万円（前年同期比300百万円減）、経常利益は413百万円（前年同期比470百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は266百万円（前年同期比368百万円減）となりました。

なお、当社グループは、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は33,837百万円となり、前連結会計年度末に比べ411百万円減少しております。

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は14,698百万円と前連結会計年度末に比べ1,777百万円減少しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・法人税の納付および固定資産の取得等により現金及び預金が2,086百万円減少しております。
- ・受取手形及び売掛金が30百万円減少しております。
- ・仕掛品が206百万円増加しております。
- ・原材料及び貯蔵品が205百万円増加しております。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は19,138百万円と前連結会計年度末に比べ1,366百万円増加しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・設備購入により有形固定資産が1,281百万円増加しております。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は6,563百万円と前連結会計年度末に比べ818百万円減少しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・資金の返済により短期借入金が185百万円減少しております。
- ・1年内返済予定の長期借入金が増加しております。
- ・納付等により未払法人税等が284百万円減少しております。
- ・流動負債(その他)に含まれる未払金が、設備代金の支払い等により623百万円減少しております。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は1,646百万円と前連結会計年度末に比べ3百万円減少しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・長期借入金が増加しております。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は25,628百万円と前連結会計年度末に比べ410百万円増加しております。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結結果計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」と言う。)は、前連結会計年度末に比べ2,079百万円減少し、3,693百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は742百万円(前年同期比5.5%減)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益413百万円、減価償却費891百万円であり、支出の主な内訳は、たな卸資産の増加額597百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は2,690百万円(前年同期比202.6%増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2,621百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は124百万円(前年同期は1,203百万円の収入)となりました。支出の主な内訳は、配当金の支払額123百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年7月26日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,760,006	3,673,927
受取手形及び売掛金	5,443,865	5,413,893
商品及び製品	1,811,797	1,985,288
仕掛品	1,317,103	1,523,250
原材料及び貯蔵品	1,388,735	1,593,283
その他	762,326	516,785
貸倒引当金	△8,000	△8,000
流動資産合計	16,475,833	14,698,427
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,711,748	4,734,237
機械装置及び運搬具（純額）	7,857,432	9,318,069
土地	3,174,122	3,241,710
その他（純額）	1,488,994	1,219,227
有形固定資産合計	17,232,296	18,513,244
無形固定資産		
その他	161,144	167,437
無形固定資産合計	161,144	167,437
投資その他の資産		
その他	406,087	485,017
貸倒引当金	△27,350	△27,250
投資その他の資産合計	378,737	457,767
固定資産合計	17,772,177	19,138,447
資産合計	34,248,010	33,836,875
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,124,255	3,449,133
短期借入金	1,068,917	884,320
1年内返済予定の長期借入金	42,480	251,993
未払法人税等	437,833	153,355
賞与引当金	96,969	90,316
役員賞与引当金	51,900	—
その他	2,558,310	1,733,501
流動負債合計	7,380,664	6,562,618
固定負債		
長期借入金	1,563,769	1,553,408
役員退職慰労引当金	2,325	1,525
退職給付に係る負債	71,733	80,128
その他	10,891	10,794
固定負債合計	1,648,717	1,645,854
負債合計	9,029,381	8,208,473

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,018,648	3,018,648
資本剰余金	2,800,499	2,800,499
利益剰余金	18,902,586	19,045,370
自己株式	△9,308	△9,308
株主資本合計	24,712,424	24,855,208
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	102	—
為替換算調整勘定	△332,454	△78,408
退職給付に係る調整累計額	△118,830	△105,464
その他の包括利益累計額合計	△451,182	△183,872
非支配株主持分	957,387	957,066
純資産合計	25,218,629	25,628,402
負債純資産合計	34,248,010	33,836,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	9,934,673	11,185,541
売上原価	7,735,649	9,221,711
売上総利益	2,199,024	1,963,830
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	440,351	475,808
荷造運搬費	310,911	338,244
賞与引当金繰入額	9,527	8,688
退職給付費用	38,343	29,320
その他	663,189	675,071
販売費及び一般管理費合計	1,462,321	1,527,131
営業利益	736,703	436,698
営業外収益		
受取利息	7,367	5,115
受取配当金	310	310
受取賃貸料	31,000	27,355
為替差益	148,836	—
受取補償金	—	27,925
その他	20,811	25,335
営業外収益合計	208,324	86,039
営業外費用		
支払利息	10,803	23,602
固定資産除却損	23,565	9,519
為替差損	—	54,217
賃貸収入原価	17,173	12,137
その他	10,946	10,599
営業外費用合計	62,486	110,074
経常利益	882,540	412,663
税金等調整前四半期純利益	882,540	412,663
法人税、住民税及び事業税	292,408	147,896
法人税等調整額	△48,165	△238
法人税等合計	244,243	147,659
四半期純利益	638,297	265,005
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,981	△1,022
親会社株主に帰属する四半期純利益	634,315	266,027

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	638,297	265,005
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△7,767	△102
為替換算調整勘定	135,241	254,747
退職給付に係る調整額	△2,978	13,366
その他の包括利益合計	124,496	268,011
四半期包括利益	762,793	533,016
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	764,483	533,336
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,690	△320

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	882,540	412,663
減価償却費	636,453	890,867
のれん償却額	434	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△800	△100
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,984	△5,337
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△35,100	△51,900
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20,171	28,011
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	2,836	△37,952
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	193	△800
受取利息及び受取配当金	△7,677	△5,425
支払利息	10,803	23,602
有形固定資産処分損益 (△は益)	23,569	8,327
受取補償金	—	△27,925
売上債権の増減額 (△は増加)	△219,406	△883
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△465,252	△597,312
仕入債務の増減額 (△は減少)	106,457	333,324
その他	△246,094	161,775
小計	705,143	1,130,935
利息及び配当金の受取額	7,319	16,213
利息の支払額	△10,803	△25,810
補償金の受取額	—	27,925
法人税等の還付額	191,759	—
法人税等の支払額	△113,855	△407,157
保険金の受取額	6,022	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	785,586	742,107
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△871,699	△2,621,006
有形固定資産の売却による収入	10	6,005
無形固定資産の取得による支出	△13,737	△27,273
その他	△3,525	△47,540
投資活動によるキャッシュ・フロー	△888,951	△2,689,814
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	292,340	△222,007
長期借入れによる収入	1,033,964	221,080
自己株式の取得による支出	△123	—
配当金の支払額	△123,254	△123,243
その他	△113	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,202,814	△124,170
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,796	△6,810
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,107,244	△2,078,687
現金及び現金同等物の期首残高	5,449,497	5,771,460
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,556,742	3,692,773

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

該当事項はありません。